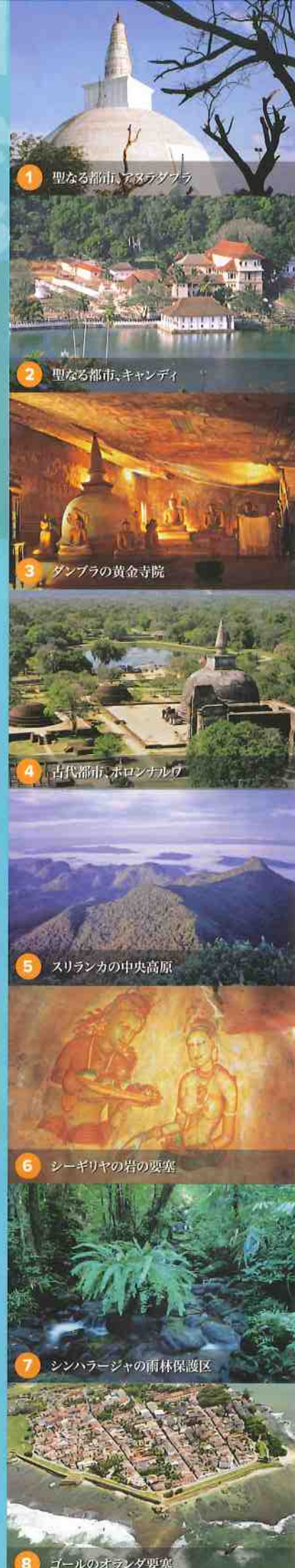


スリランカにある
8つの世界遺産

World
Heritage
Sites



1 聖なる都市、アヌラダプラ

2 聖なる都市、キャンディ

3 ダンプラの黄金寺院

4 古代都市、ポロンナルワ

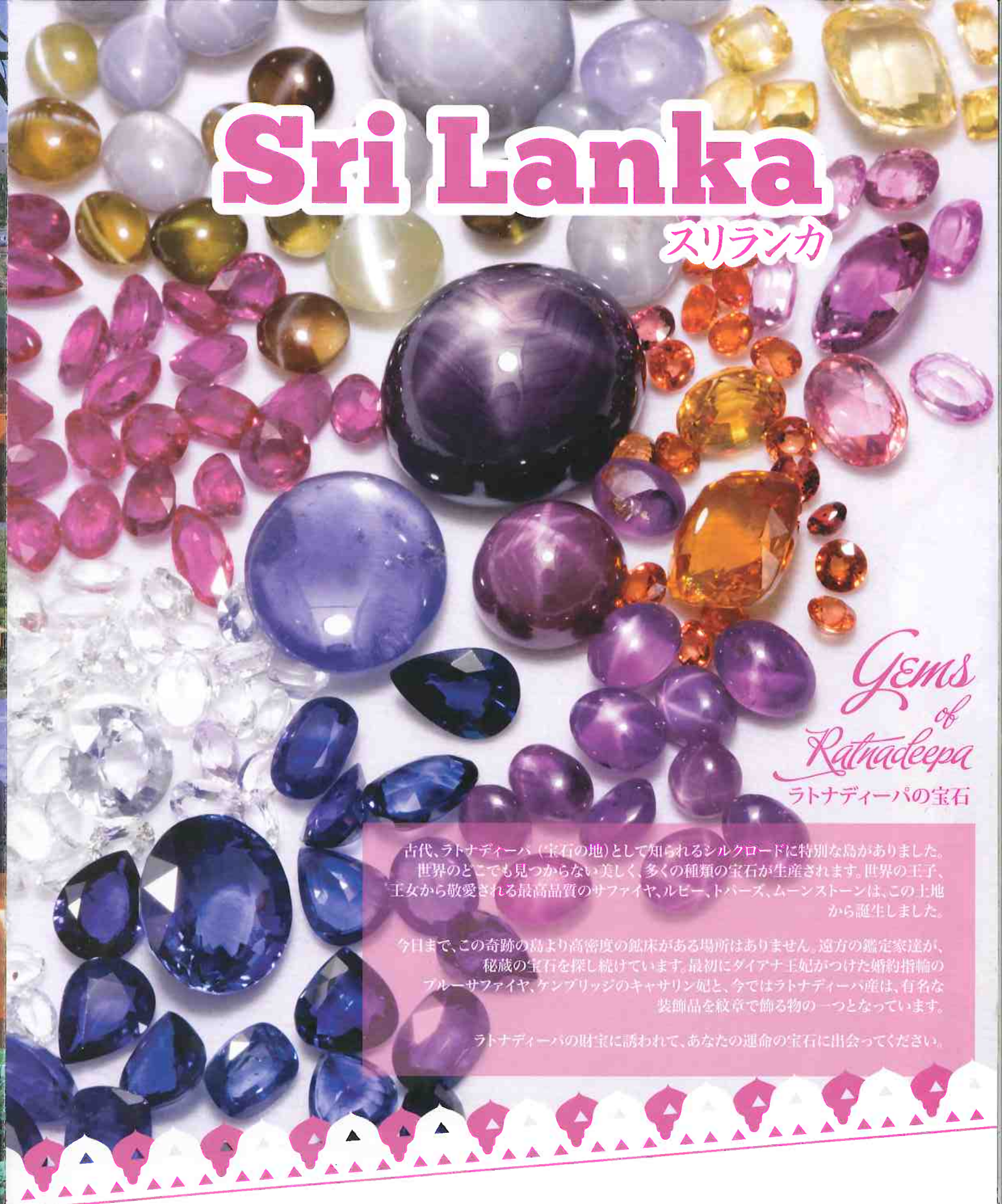
5 スリランカの中央高原

6 シーギリヤの岩の要塞

7 シンハラージャの雨林保護区

8 ゴールのオランダ要塞

Sri Lanka
スリランカ



Gems
of
Ratnadeepa
ラトナディーパの宝石

古代、ラトナディーパ（宝石の地）として知られるシルクロードに特別な島がありました。世界のどこでも見つからない美しく、多くの種類の宝石が生産されます。世界の王子、王女から敬愛される最高品質のサファイヤ、ルビー、トパーズ、ムーンストーンは、この土地から誕生しました。

今日まで、この奇跡の島より高密度の鉱床がある場所はありません。遠方の鑑定家達が、秘蔵の宝石を探し続けています。最初にタイアナ王妃がつけた婚約指輪のブルーサファイヤ、ケンブリッジのキャサリン妃と、今ではラトナディーパ産は、有名な装飾品を紋章で飾る物の一つとなっています。

ラトナディーパの財宝に誘われて、あなたの運命の宝石に出会ってください。

宝石は、文明が始まって以来人間の創造力を魅了してきました。私たちの先祖は、世界は、空をサファイアの光の反射で青く染った巨大なサファイアの上に造られたと信じていました。伝説によると、神の王座自体が、この宝石から作られているとされています。

スリランカのブルーサファイアに関して2世紀前まで遡る記録があります。今日でも、この小さい島は、ユニークな美しさで知られる大きなサファイアを、世界で最も多く生産します。イギリスの王冠のローガンサファイア、ピスマルクサファイア、セントエドワードサファイアの幾つかは、スリランカ原産の有名な宝石です。さらに近年では、ダイアナ王妃、キャサリン妃が結婚式にスリランカ産のサファイアで飾られた指輪をしていました。

ブルーサファイアは、サトゥルヌスを連想させ、9月の誕生石です。結婚45周年は、サファイア婚式として知られています。

スリランカは、また、光り輝くルビー、ムーンストーン、トパーズ、ガーネット、キャッツアイ、アレクサンドライト、パドマラドゥシャ、スピネル、ジルコンで有名です。世界中で、このように多様な高品質の宝石がある場所はありません。

スリランカの最も良質なルビーは、世界で最高のものに匹敵します。ルビーは、7月の誕生石で、星座では、獅子座とカニ座に関連しています。結婚40周年の宝石です。

11月の誕生石のトパーズは、射手座のお守り。古代のエジプト人は、太陽の神の金色の光で色付けられていると考えました。古代のギリシャ人は、強さを増す力があると信じていました。トパーズは、23周年の宝石です。

何千年の間、古代のエジプト、ギリシャ、ローマ時代から人々に宝石として知られたガーネットは、2周年記念の宝石。1月の誕生石。

アレクサンドライトは、55周年記念の宝石で、創造性を助け、想像力を与えます。この魔法の石にまつわる伝説や神話がいっぱいあります。

キャッツアイは、自己抑制を維持して、集中力や学習能力を高め、身に付けると考えがはっきりして、洞察が深くなると考えられています。しばしば、豪華さや富を連想させます。

スピネルは、22周年記念の宝石。スリランカは、2つの珍しい種類のスピネルーコバルトスピネルとガーノスピネルの生産地です。しばしば、他の珍しい宝石であるターフェ石と一緒に発見されます。

ジルコンには、様々な色のものがありますが、中でも、ダイヤモンドに似ている無色のものが最も人気があります。この宝石を持っていると、名誉と英知がもたらされるといわれています。

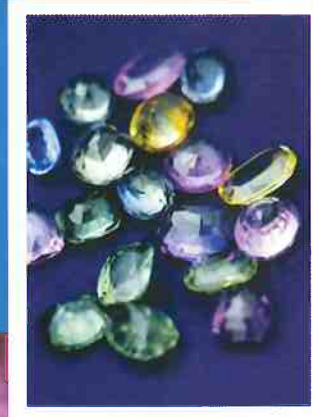
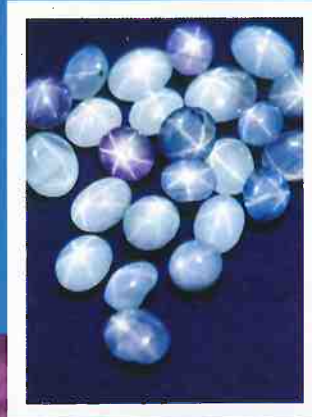
古代のローマ人は、ムーンストーンは、この世のものとは思えないきらめきがあるため、凍った月から作られたと理論づけていました。スリランカは、ムーンストーンの原産国として有名です。

パドマラドゥシャは、スリランカ原産の魅力的なピンク・オレンジのサファイア。この宝石の色は、ハスの花と夕焼けの色が混ざり合ったものと言われています。



Blue Sapphire

ブルーサファイア



Ruby
ルビー

